

## 「国立だいすき♡♡♡」

国立第一中学校 1年 田中 万尋

「国立に住んでいるの？スゴイ桜がきれいな所よね。」

こんな言葉を言われたのは、片手で数えられるくらいではありません。そうです、国立は桜がきれいで有名な町なんです。

しかし、勝手に桜がきれいに咲いている訳ではありません。誰かが気持ちのいい町にしようと活動してくれているのです。みなさん、桜がきれいなのは、あたりまえだと思っていま

せんでしたか？

私は、春、桜が満開の道を歩く時、いつも同じことを感じます。桜の世話をし、通る人々を笑顔にさせてくれる人がいる国立っていい町だなぁ～と。こんな「国立」が私は大好きです。

先日、学校からのボランティアということで大学通りの水やりという活動がありました。私は、少しですがそのボランティアに参加させてもらいました。そして、気づいたことがあります。それは、たった一日の水やりでも水を花にあげるのと同時に、こちらも元気をもらうということです。その花は、ありがとうと言っている、言ってくれているような気がします。これは、まほうでしょうか。

これらのことを通して、私はいつも、いろいろな場面で国立の生き物に元気と感動、新しい知恵をもらっています。ほんとうにありがとう。十三年間も私をいつも支えてくれた国立に、これからは、桜や植物、ボランティアを通して、お礼を言っていきたいです。そして、少しでも私の感謝が桜をこれまでメンテナンスしてくれた方々に伝わればいいな、と思います。これからも、国立のみんなに元気と感動をよろしくね。私も、助けになっていきます。